

市議会総務委員会資料
令和2年5月14日 総務部総務課

かすみがうら市

第2次定員適正化計画

かすみがうら市

平成27年 3月 策定

令和 2年 4月 改定

目次

I 計画策定の基本事項

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の期間	1

II 現状と課題

1 これまでの取組状況	2
2 職員数の現状	3
3 類似団体との比較	5
4 今後の課題	6

III 定員適正化の計画

1 基本的な考え方	7
2 数値目標の設定	8
3 職員数の見通し	8
4 進捗状況の公表	9

IV 第2次計画の延長

1 第2次計画の職員数の実績	10
2 類似団体との比較	11
3 第2次計画の延長	12

I 計画策定の基本事項

1 計画策定の趣旨

平成17年3月の市町村合併により、かすみがうら市が発足し9年が経過しました。当市では、効率的な組織運営を図るために、国が平成17年3月示した「新地方行革指針（集中改革プラン）」などを踏まえ、第1次定員適正化計画を推進してきました。

その結果、職員数は計画の目標を大幅に上回る減少となっておりますが、本格的な地方分権時代を迎え、県からの権限移譲、少子高齢化、高度情報化、環境問題など広範な行政課題に迅速かつ的確に対応していくことが求められております。一方で、最小の経費で最大の効果を生み出すための職員数を念頭に継続的に組織運営の効率化を図っていく必要があります。

また、地方公務員の雇用と年金の接続を図るため、今後の年金支給開始年齢の引き上げに伴う再任用職員の増加も見込まれます。新規採用についても職員の年齢構成のバランス等を配慮する必要があります。

そこで、これまでの定員適正化の取り組みを踏まえ、引き続き計画的な定員管理を推進するための指針として第2次定員適正化計画を策定するものです。

2 計画の期間

平成26年4月1日現在の職員数を基準とし、平成27年度から平成30年度末（平成31年4月1日）まで平成31年度（令和元年度）までの5年間を全体期間としています。~~第2次計画の期間としていましたが、令和3年度まで計画を2年間延長します。~~

表やグラフの職員数について、注記がない場合は次のとおりとする。

※ 教育長を含まない。

※ フルタイム再任用職員を含む。

Ⅱ 現状と課題

1 これまでの取組状況

当市では、平成18年度から平成25年度末（平成26年4月1日）まで平成26年度までを全体期間とする第1次定員適正化計画において、定員適正化の取組を推進してきました。その結果、定年退職に加え早期退職や採用の一部見送りによって、平成21年度490人であった職員数は、平成26年度には409人（81人減少、5年で16.5%減）となり、当初の目標値468人を59人上回る減となっています。

表－第1次計画における職員数の推移（単位；人）

区 分	年 度	基 準	前 期 計 画				後 期 計 画				
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
行政職	採用者 (計画値)	—	0	5	4	5	5	10	8	10	12
	採用者 (実績値)	—	0	0	4	6 (1)	5	0	0	12	12 (2)
	職員数 (計画値)	472	453	456	456	438	402	401	400	396	386
	職員数 (実績値)	—	453	433	422	408	403	383	361	351	328
	退職者 (計画値)	19	2	4	23	11	11	9	14	22	25
	退職者 (実績値)	—	20	15	20	10	20	22 (1)	22	35	—
消防職	採用者 (計画値)	—	4	4	4	3	3	2	2	0	0
	採用者 (実績値)	—	4	4	4	3	3	0	3	3	2
	職員数 (計画値)	74	77	81	84	86	82	84	86	83	82
	職員数 (実績値)	—	77	81	82	82	82	79	82	82	81
	退職者 (計画値)	1	0	1	1	1	0	0	3	1	1
	退職者 (実績値)	—	0	3	3	3	3	0	3	3	—
職員数合計 (計画値)		546	530	537	540	524	484	485	486	479	468
職員数合計 (実績値)		—	530	514	504	490	485	462	443	433	409

※ 区分の行政職は事務職員と業務員を、消防職は消防吏員をいいます。

※ 職員数は、各年度当初の職員数です。計画値には、再任用職員を見込んでいませんでしたが実績値には再任用職員(カックはうち数)を含みます。

※ 採用者数は当該年度における採用者数、退職者数は当該年度末までの退職者数です。

2 職員数の現状

(1) 部門別の職員数

部門別では、ほとんどの部門の職員数が減少しています。特に、総務部門・民生部門・教育部門は、事務の統廃合縮小や保育士及び学校給食調理員の退職にあわせて民間委託を推進していることなどから、大幅な減少となっています。

表一 部門別職員数〔4月1日現在〕 (単位；人)

		平成21年	平成26年	増減
一般行政 部門	議 会	5	4	△ 1
	総 務	93	80	△ 13
	税 務	26	22	△ 4
	労 働	1	1	0
	農林水産	17	13	△ 4
	商 工	11	9	△ 2
	土 木	28	24	△ 4
	民 生	119	95	△ 24
	衛 生	20	19	△ 1
	計	320	267	△ 53
特別行政 部門	教 育	45	28	△ 17
	消 防	84	82	△ 2
公営企業等 会計部門	水 道	10	7	△ 3
	下 水 道	10	10	0
	そ の 他	21	15	△ 6
	総計	490	409	△ 81

※ 地方公共団体定員管理調査に基づき作成しています。

※ 特別行政部門の「消防」には、消防吏員のほかに事務職員を含みます。

※ 公営企業等会計部門の「その他」は、国保事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の職員数です。

(2) 職種別の職員数

本計画の対象となる職員の職種別職員数は、次の表のとおりとなっています。事務職員は退職者数に対し採用者数を抑制したこと、業務員（技能労務職）は原則として退職不補充としたことから、それぞれ減少しています。一方、消防吏員は国の基準の充足を考慮し同数程度となっています。

表－ 職種別の職員数 (単位；人)

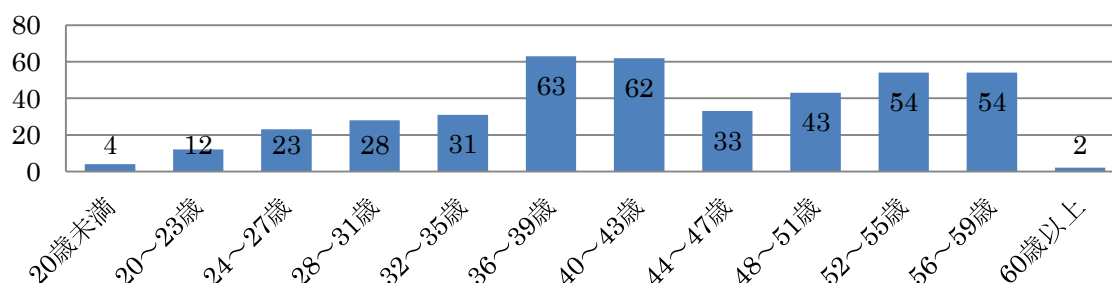
	事務職員	消防吏員	業務員	計
平成21年度	384	82	24	490
平成26年度	314	81	14	409

(3) 職員の年齢構成

本計画の対象となる職員の年齢構成は、次の表のとおりとなっており、年齢層別にみると、事務職員では主に30歳台後半から40歳代前半が多く、消防吏員では55歳前後が多いという状況になっています。

表－ 職員の年齢構成〔平成26年4月1日〕 (単位；人)

	20歳未満	20～23歳	24～27歳	28～31歳	32～35歳	36～39歳	40～43歳	44～47歳	48～51歳	52～55歳	56～59歳	60歳以上	計
事務職員	2	5	18	15	26	55	54	29	32	37	40	1	314
消防吏員	2	7	5	13	5	8	7	3	4	17	10	-	81
業務員	-	-	-	-	-	-	1	1	7	-	4	1	14
計	4	12	23	28	31	63	62	33	43	54	54	2	409



3 類似団体との比較

類似団体職員数とは、人口規模や産業構造から平均的な職員数を分析したもので、平成25年の類似団体職員数（単純値）で比較すると、当市の職員数は一般行政部門では22人、普通会計で8人少なくなっています。

分野別（修正値）で主な比較をすると、保育所の運営状況などから民生部門の職員数が多くなっていると考えられます。また、単純値比較では少ない総務部門でも、内訳では総務や企画といった内部業務の職員数が少ない一方、二つの庁舎と出張所に窓口を設置していることから、窓口業務の職員数が多くなっており、当市における行政サービスの提供体制の特徴が、数値的に明らかになっていると言えます。

表－類似団体との比較〔平成25年4月1日〕 (単位；人)

		かすみがうら 市	類似団体職員数（類型；市I-0）		
			【単純値】	【修正値】	超過数
一般行政 部門	議 会	6	5	5	1
	総 務	83	92	91	△8
	税 務	22	25	25	△3
	労 働	1	1	1	0
	農林水産	16	31	27	△11
	商 工	10	11	11	△1
	土 木	26	32	27	△1
	民 生	99	76	87	12
	衛 生	18	31	45	△27
計		281	303	319	△22
特別行政 部門	教 育	33	67	46	△13
	消 防	83	34	81	2
普通会計計		397	405	446	△8
公営企業等 会計部門	水 道	8	/	/	/
	下 水 道	10			
	そ の 他	19			

※ 当市は、人口が50,000人未満、第2次・第3次産業の合計が95%未満で第3次産業が55%以上の類型（市I-1）に属します。

※ 特別行政部門の「教育」には教育長を、「消防」には行政職（事務職員）を含みます。

※ 類似団体職員数は、指数により算出するため、各部門の人数と計は一致しません。

※ 類似団体職員数は、一般会計部門や普通会計といった大まかな状況を把握するには単純値を、細かい部門の比較には修正値を用いることが適切とされており、超過数は一般行政部門及び普通会計の計は単純値を、それ以外は修正値と比較しています。

4 今後の課題

国の集中改革プランにおける指標に基づいた前期計画を推進してきた結果、合併から10年が経過し相当数の職員数が減少し、合併のメリットである職員数の削減が着実に行われた結果であると言えます。

その一方で、本格的な地方分権時代を迎え、県からの権限移譲や少子高齢化などにより専門性の高い業務への対応や、雇用と年金の接続に伴う再任用職員の動向、市民の行政サービスに対するニーズの変化、行政サービスが安定して提供できる体制の維持などが課題であるほか、今後の推計人口の減少なども適正な職員数に影響が及ぶのも事実であるといえます。

また、職員の年齢構成からも分かるように、退職者の補充をどの程度、どの時期に行うか十分に検討する必要があります。

このようなことから、行政組織や事務事業の不断の点検・見直し、業務の繁閑に応じた部署間の協力体制の構築、職員の資質向上、雇用形態の見直しなどから、総人件費の抑制を図りつつ、少数精鋭の職員による機能的な行政運営が可能となるよう、引き続き取り組んでいく必要があります。

Ⅲ 定員適正化の計画

1 基本的な考え方

(1) 行政改革大綱との連動

市行政改革大綱（平成27年度中策定予定）に基づき、組織機構や事務事業の見直し、民間委託の推進などにより、計画的な定員管理に取り組みます。

(2) 将来を見据えた人材の確保

長期的な視点から、将来のかすみがうら市を支える人材を計画的に確保するため、年度ごとの新規採用者数の平準化を図ります。また、専門性の高い業務に対応できる職員の確保に努めます。

(3) 人材育成の推進

職員の能力を最大限に引き出し、少数精鋭の職員により市民サービスを提供していくため、人事評価制度の運用をはじめ、自学（自己学習）を促す昇任試験など諸制度の充実を図り、意欲ある職員を側面的に支援します。

(4) 給与構造の見直し

定員の適正化とあわせ、勤務成績の給与への反映や昇格の基準の明確化など、職員の努力や能力に応じた給与構造へ転換を図ります。

(5) 多様な雇用形態の導入

事務事業の性格や内容、形態等を勘案したうえで、非常勤職員、再任用職員、臨時職員など常勤以外の職員の活用を継続的に推進していきます。

(6) 計画の見直し

地方公務員法など関連法令の改正や、事務事業の大幅な見直しがあった場合などは、必要に応じ本計画を見直すとともに、特に、採用については、早期退職者数や再任用職員の状況、消防組織の広域化の動向などをふまえ弾力的に対応し、行政需要に応じた適正な定員管理に努めます。

2 数値目標の設定

計画の終期である5年後の平成31年4月1日において目標とする職員数を、393人（平成26年4月1日からの削減率は3.9%）と設定します。

技能労務職（業務員）は原則として退職不補充とします。また、保育士についても、今後保育所の民営化が予定されていることから、基本的に退職者不補充としています。また、住民関連部門（窓口）においては、両庁舎・出張所間のバランスを考慮していく必要があります。

このようなことから、行政職は、将来の人口推計（減少）を加味して減員しながらも、消防職は、消防組織の広域化の動向が明らかになるまで現状の職員数により対応することとし、定年退職者数が多い平成30年度末に向けて採用を行うこととしています。

3 職員数の見通し

数値目標を実現するための今後の職員数の見通しは、次の表のとおりとなります。

表－職員数の見通し (単位；人)

区 分 \ 年 度		基準	計 画 期 間				目 標
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
行政職	前年度退職者数	35	9 (再2)	15 (再6)	14	19	11
	採用者数	12 (再2)	17 (再6)	8	8	8	8
	職員数	328	336	329	323	312	309
消防職	前年度退職者数	3	2	2	4	3	8
	採用者数	2	5	5	4	4	4
	職員数	81	84	87	87	88	84
職員数合計		409	420	416	410	400	393

※ カッコ内は、うち数で再任用職員を掲載しています。

※ 平成28年度の前年度退職者数欄は、平成27年度の定年退職者及び再任用職員の退職を計上、平成29年度以降の退職者数は、定年退職者数のみを掲載しています。

※ 区分の行政職は事務職員と業務員を、消防職は消防吏員をいいます。

※ 職員数は、当該年度の採用者を含む年度当初の見通しです。

※ 採用者数は、退職者数の状況や消防広域化の動向などにより見直す場合があります。

4 進捗状況の公表

本計画をホームページにおいて公表するとともに、毎年度の職員数の状況についても同様に公表し、市民の理解と協力を得ながら、当市の職員数の適正化を推進していきます。

IV 第2次計画の延長

1 第2次計画の職員数の実績

平成17年度の計画値546人を基準とした第1次計画終期（平成26年度）の職員数は、計画値468人に対し、実績値409人であり、計画値を59人上回る減となりました（9年間で137人 25.1%減）。

一方、策定当初の第2次計画（以下「当初計画」という。）の計画終期（平成31年度）の職員数は、計画値が393人に対し、実績値は402人であり、9人増となりました。これは、主に次の要因によるものです。

※1 広域連携による一般廃棄物処理事業の推進により、新治地方広域事務組合から4人の職員を受け入れ、霞台厚生施設組合へ派遣しました。

※2 保育所の民営化を踏まえ退職不補充としていた保育士について、全国的な保育士不足の影響で臨時職員の確保が困難になったことから、フルタイム再任用及び任期付保育士を採用しました。

表 - 職員数の実績

(単位：人)

区 分 \ 年 度	基 準	第1次計画終期	第2次計画終期 (当初)
	平成17年	平成26年	平成31年 (令和元年)
職員数合計 (計画値)	546	468	393
職員数合計 (実績値)	—	409	402

2 類似団体との比較

当市と類似団体の職員数と比較すると、当市の職員数（単純値）は、一般行政部門で75人、普通会計で54人下回っています。

分野別（修正値）で比較をしても、消防部門以外のほとんどの部門で職員数が少なくなっており、特に総務部門、衛生部門では類似団体の職員数と比べ20人以上下回っています。

表 一 類似団体との比較〔平成30年4月1日〕 (単位：人)

		かすみがうら市	類似団体職員数（類型：市I-1）		
			【単純値】	【修正値】	超過数
一般行政 部 門	議 会	5	6	6	△1
	総 務	80	99	100	△20
	税 務	18	25	25	△7
	労 働	1	1	1	0
	農林水産	15	32	26	△11
	商 工	9	15	14	△5
	土 木	25	35	29	△4
	民 生	77	84	95	△18
	衛 生	24	34	45	△21
	計	254	329	341	△75
特別行政 部 門	教 育	30	62	45	△15
	消 防	89	36	82	7
普通会計計		373	427	468	△54
公営企業 等 会計部門	水 道	7			
	下 水道	9			
	そ の 他	16			

※ 平成30年4月1日時点では、当市は人口が5万人未満、第2次・第3次産業の合計が90%未満で第3次産業が55%以上の類型（市I-1）に属します。

3 第2次計画の延長

当初計画は、平成31年度を終期としており、この日を経過した現在、次期計画を策定するところですが、国及び当市を取り巻く人事行政に大きな変化が起きています。

第一に、改正地方公務員法が令和2年4月1日から施行され、通年での任用が可能となる会計年度任用職員制度が創設されました。

第二に、平成30年8月10日に人事院が国家公務員の定年を段階的に65歳に上げるよう国会及び内閣に意見申出を行い、国家公務員の定年引き上げの検討が始まったことから、今後地方公務員の定年も同様に引き上げられることが予想されます。

第三に、当市を構成市とする新治地方広域事務組合が令和3年3月31日に解散することに伴い、職員の身分保障に関する協定に基づいて当該組合職員を令和3年4月1日付けで市職員として受け入れることも予定されています。

第3次計画は、以上のような要因についての動向を踏まえて策定する必要があることから、現時点では具体的な数値目標を設定することが困難な状況にあります。

このことから、下表のとおり第2次計画の期間を延長させ、目標値を新たに設定しました。

表 - 職員数の見通し

(単位：人)

区 分		第2次計画終期（当初）			第2次計画延長期間	
		平成31年（令和元年）			令和2年	令和3年
		目標	実績 （年度初）	実績 （年度末）	目標	目標
行政職	前年度 退職者数	11	17	17	6	6
	採用者数	8	15	16	7	6
	職員数	309	318	319	320	320
消防職	前年度 退職者数	8	8	8	4	4
	採用者数	4	4	4	4	4
	職員数	84	84	84	84	84
職員数合計		393	402	403	404	404

かすみがうら市 第2次定員適正化計画

平成27年3月 策定

令和2年4月 改定

発行：かすみがうら市 / 編集：総務部総務課

〒315-8512 茨城県かすみがうら市上土田461

TEL. 0299-59-2111 FAX. 0299-59-2130

<http://www.city.kasumigaura.ibaraki.jp>
